

わたなべ豊子議会報告 No.67



12月定例議会で4項目一般質問しました！

※ホームページを開設しました。[わたなべ豊子公式サイト](#) [検索](#) 



お気軽にご相談ください
453-5119

1. 認知症施策について

Q 2025年には、高齢者の5人に1人が認知症になると推計されている。予防として「脳の健康教室」を導入し、認知症サポーター等によるチームオレンジの活動の場として、取り組んではどうか？

A 今後、考えていく必要もあるかと思う。



3. 不登校対策について

Q 不登校の現状と不登校児童生徒への対応については？

A 平成30年度の不登校は、小学校3名、中学校28名。SSWや教員による家庭訪問、スクールカウンセラーや臨床心理士によるカウンセリング、家庭支援、別室指導や学力補習などを実施している。

Q 学習支援や学校復帰を目的として適応指導教室（教育支援センター）の設置についてどう考えているか

A 学校以外での居場所となるような施設、運営方法について研究していきたい。



2. 緊急時安否確認事業について

Q 独居の高齢者の生命を守るために、豊能町では、65歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、自宅の鍵を預かり、緊急時に鍵を使って安否を確認する「緊急時安否確認事業」を無料で行っている。本町も取り組んではどうか？

A 本町は、「緊急通報装置貸与事業」で、鍵預かりサービスを月額550円実費負担して頂き、実施している。

要望 事業所のオプションではなく、地域の見守り活動の中から生まれた事業。ネットワーク会議で協力してもらえるかどうか聞き、検討してほしい。

4. 子ども基本条例について

Q 平成28年12月議会で質問し、29年12月、31年3月議会でも質問したが、条例作成への取り組み状況はどうか？

A 「子ども子育て会議」での意見を踏まえ、来年度中の制定を目指し、じっくり議論をしていく。

Q 条例施行日を「熊取町子ども記念日」として子どもの権利について考える日にしてはどうか。

A 幅広い議論を進めていく。

一般質問の動画はこちら➡



「まご育て応援手帳」ができました！！

核家族化や共働き世代の増加、地域社会のつながりの希薄化などの子育て状況の中、祖父母世代の力が期待されています。しかし、祖父母世代と今の育児方法が、時代とともに環境も変わり、変化しています。祖父母としても子育て世代を応援するために、祖父母手帳が必要ではないかと、平成30年12月定例会で、質問しました。

そして、この度、「まご育て応援手帳」ができました！

※熊取ふれあいセンター2階（すくすくステーション）、図書館、教育・子どもセンター、役場1階住民情報コーナーに置いています。自由にお取りください。ホームページからもダウンロードできます。



※一般質問・委員会は録画配信されています。[熊取町ホームページ](#)➡[熊取町議会](#)を検索し、是非ご覧ください！